

2017.7.21



## 牛白血病（EBL）における牛舎内対策

今回は、感染牛をこれ以上増やさないための牛舎内でできる牛白血病（EBL）対策を紹介します。退牧後の牛白血病（EBL）対策にお役立てください。

牛白血病（EBL）とは…

- 白血球が腫瘍化する病気で、牛白血病ウイルス(BLV)の感染により引き起こされます。
- 牛白血病（EBL）のワクチンや治療法は今のところありません。
- 牛白血病ウイルス（EBL）感染牛は生涯ウイルスを持ち続け、新たな感染源となります。

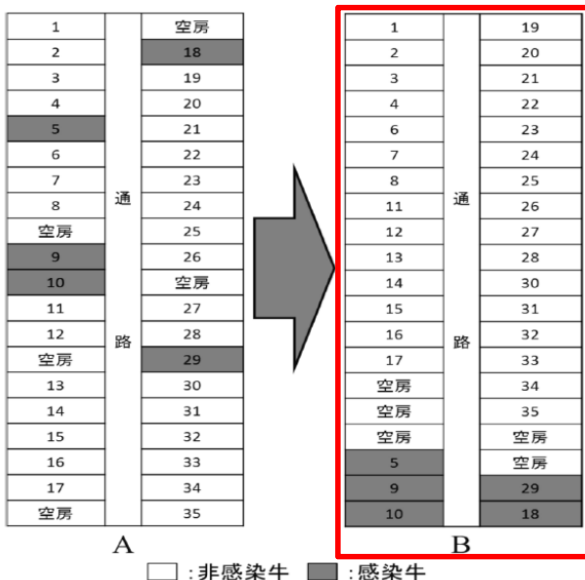
～対策の方針～

- (1) 感染牛をこれ以上増やさない
- (2) 感染牛を更新する

### ①牛白血病（EBL）の抗体検査

どの牛が感染していて、どの牛は感染していないかを知るための検査です。牛白血病（EBL）対策の第一歩となります。

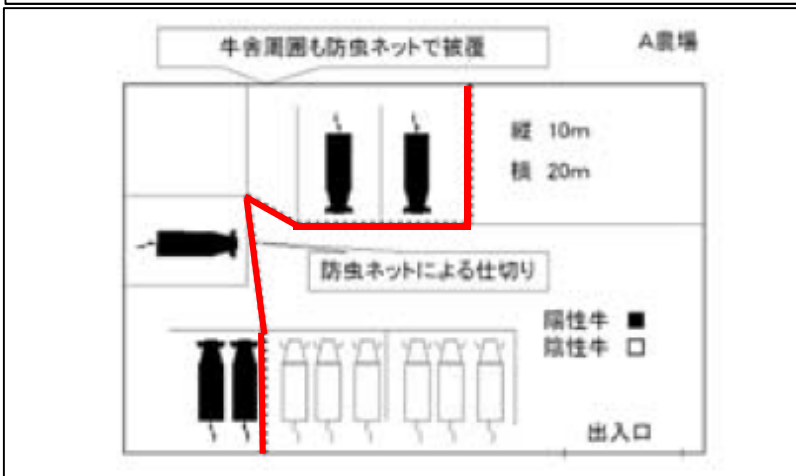
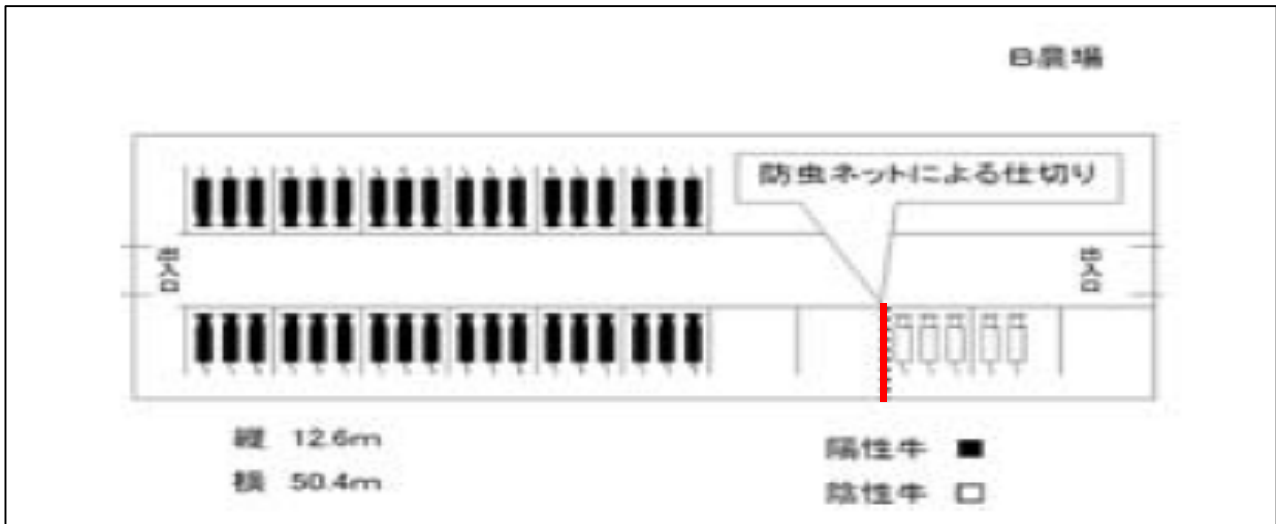
### ②感染牛との分離飼育



抗体検査で感染状況が明らかになったら、左図Bのように感染牛を牛舎の隅に配置しましょう。

感染牛と非感染牛の間には一つ以上の空房を設けましょう。

### ③防虫ネットの設置



牛舎周囲に設置したり、  
左図のように感染牛と非感染牛を  
仕切るように設置すると効果的です。

★来年度分の牛白血病（EBL）抗体検査の希望を受け付けております。  
ご希望の方はむつ家保までご連絡ください。

★青森県畜産協会による牛白血病（EBL）対策に関する助成があります。  
興味のある方はお問い合わせください。

異常を発見したらすぐにむつ家保まで！！！！



〒035-0072 むつ市金谷2丁目 18-25 電話 0175-22-1254 FAX 0175-22-1259  
夜間及び休日の連絡先 090-5841-6810  
下北地域県民局地域農林水産部むつ家畜保健衛生所 むつ地区家畜衛生推進協議会